



2019年3月25日

フォーミュラ E 第 6 戦でダニエル アプトがポイントを獲得

- 中国の三亜で初開催された E-Prix でアプトが 5 位フィニッシュ
- Team Audi Sport ABT Schaeffler はチームランキングでトップと 1 ポイント差に迫る
- ルーカス ディ グラッシはアクシデントに巻き込まれて走行を断念

2019年3月23日、三亜（中国）：電気自動車のレースシリーズ、FIA フォーミュラ E 選手権の第 6 戦が中国の三亜で初開催されました。アウディドライバーのダニエル アプトは、このレースで 5 位に入り、貴重なポイントを獲得しました。その結果、Team Audi Sport ABT Schaeffler（チーム アウディ スポーツ アプト シェフラー）は、チャンピオンシップのチームランキングをさらに上げることに成功しました。フォーミュラ E のヨーロッパラウンドが 4 月 13 日からローマ（イタリア）で開催されるのを前に、昨シーズンのチャンピオンである Team Audi Sport ABT Schaeffler は、トップチームとわずか 1 ポイント差に迫っています。

南中国のリゾート地、海南島で初開催された E-Prix の決勝レースは、高温多湿の中で行われ、波乱のレース展開となりました。4 番グリッドからスタートしたアプトは、トップグループで走行して表彰台争いをしていましたが、アクシデントによりセーフティカーが導入され、その後レースは赤旗中断となってしまいます。アプトは、次のようにコメントしています。「これによって、レース序盤で築き上げたアドバンテージをすべて失ってしまいました。アクシデントが発生するまでは、エネルギー管理もうまくいっていたし、良いポジションをキープしていました。このことを考えると、今日のレースは 100% 満足とは言えません。しかし、フォーミュラ E では、コンスタントにポイントを獲得することが非常に重要です。今のところ、全 6 戦でポイントを獲得することに成功しています」

6 番グリッドからスタートしたチームメイトのルーカス ディ グラッシは、Audi e-tron FE05 で巻き返しを図ってアプトの直後まで順位を上げますが、最後から 2 周目にセバスチャン ブエミが起こしたアクシデントに巻き込まれてレースの続行を断念しました。ディ グラッシは、次のようにコメントしています。「今日の結果は本当に残念です。このアクシデントさえなければ、チャンピオンシップで首位に立っていたはずです。それまでは、素晴らしいレースでした」

チーム代表のアラン マクニッシュは、次のように述べています。「レースが終盤になると、強引にオーバーテイクを仕掛けるドライバーが出てきます。これによって、ルーカスは走行できなくなり、ダニエルもコースから押し出されてしまいました。今日の結果には少し失望しています。今日はマシンのパフォーマンスも高く、ドライバーの調子も良く、戦略もうまくいっていました」

アウディカスタマーチーム Envision Virgin Racing（エンヴィジョン ヴァージン レーシング）は、三亜でポイントを獲得することはできませんでした。サム バードとロビン フラインスは、共にアクシデントによってリタイアとなりました。

※本リリースは、AUDI AG 配信資料の翻訳版です。